



樹 幼 だ よ り

<https://www.jutoku.ed.jp/kinder>

一明照学園(認)樹徳幼稚園

令和6年9月27日(第17号)



早くも衣替えの季節、10月に入ります！



<昨年の衣替えの日の様子>

来週の10月1日(火)は、「衣替えの日」です。半袖から長袖に、そして夏帽子から冬帽子に制服が替わります。冬の制服を着た子どもたちは、とても凜々しくかっこよく見えます。このところ、朝晩は秋らしい涼しさを感じますが、日中は夏日のような暑さが残っている日もあります。日中元気よく遊ぶ子どもたちですので、薄手の上着や着脱しやすい服装で対応・調節できるよう、しばらくはご協力をお願いいたします。

早いもので、10月に入ります。ということは、今年度を折り返し、年度の後期になるということです。後期もいろいろな行事が予定されていますが、子どもたちがそれぞれの行事に思い切り取り組み、思い出をたくさん作ってほしいと願います。子どもたちの成長につなげられるよう、職員一同力を合わせて計画・準備をしっかりと行っていきたいと思います。



自然の中で、多くの体験をしたデイキャンプ 9/21(土)

昨年度に引き続き、今年度も父の会主催「秋のデイキャンプ」が、梅田町にある青少年野外活動センターで行われました。



今年は、魚のマスのつかみ取りをして、それを自分たちでさばき、串に刺して焼いて食べるという活動が加わりました。子どもたちにとっては、泳いでいるマスを捕まえること自体が一苦勞で、魚のお腹をはさみで切りはらわた等を取り除いてから串に刺す作業は、お父さんやお母さんの作業となりました。焼き上がったマスを食べるというのは初めての経験

の子どもも多かったと思いますが、皆美味しそうに食べていました。

午前中は、マスの塩焼きと食事作りが中心となり、お父さんやお母さんに助けをもらいながらも子どもたちができることを行いながら、カレーとフルーツヨーグルトを作りました。みんなでお昼の食事の準備をしたので、食べたときの味は一段とおいしく感じたようです。マスの塩焼きを2匹、3匹食べたり、カレーをおかわりをしたりする子どもたちが続出でした。



午後は、あいにく小雨が降り始めたため、予定を繰り上げて落下傘花火を先に行いました。子どもたちは、空から落ちてくる落下傘を追いかけて盛り上がっていました。予定では、班対抗戦のリレーやゲームを行う計画でしたが、小雨のために中止し、1時間早く終わりになりました。

今回、子どもたちにたくさんを経験してほしいという思いから、父の会の皆さんが打ち合わせを重ね準備をし、実行してくださいました。おかげで、子どもたちにとっても保護者の皆さんにとっても、充実した一日を過ごすことができました。また、普段なかなか交流できない保護者同士のつながりも深まってとても良かったです。

おしらせ



9月24日(火)から10月23日(水)までの4週間、群馬社会福祉専門学校の2年生が1名教育実習に頑張っています。前半1週間は主に年少組で、後半3週間は主に年中組の保育教諭に付き、指導を受けています。4月からいずれかの幼稚園・保育園に就職し、樹徳幼稚園の保育教諭から学んだ力を発揮して、将来を担う子どもたちを育てていけることを期待しております。